

平成 24 年度
公益財団法人 新日本宗教団体連合会
事業報告書

自 平成 24 年 4 月 1 日
至 平成 25 年 3 月 31 日

概 況

新日本宗教団体連合会(新宗連)は、平成24年4月1日に公益財団法人に移行した。平成24年度、新宗連は『定款』第3条(目的)の「この法人は、信教の自由の精神を高揚し、宗教団体の公益性を支援することにより、豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成に寄与し、もって世界平和の実現に貢献する」をもとに諸事業を推進した。また、『定款』第4条(事業)の「信教の自由の尊重及び擁護、宗教団体の宗教活動の推進、宗教団体相互の協力によるより良い社会形成の推進」を中心に各事業を実施した。

平成23年10月17日に新宗連は結成60周年記念集会を開催したが、平成24年度は総支部・協議会において、「結成60周年記念集会」を開催し、公益財団法人の構成員としての意識を高めていく諸事業を実施した。さらに、本部、総支部・協議会、新日本宗教青年会連盟の活動をとおして、『定款』に定める「豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成」に向けた諸事業を実施した。

公益事業

1. 講座事業

憲法が保障する「信教の自由」に関する諸問題について、常に不特定多数の人が正しい理解をしていくことを目的とし、公開講座を実施した。

(1) 第1回現代社会と「信教の自由」公開講座

日 程	平成24年11月30日
会 場	國學院大學・常磐松ホール(東京都渋谷区)
テ ー マ	憲法施行から65年―激動の現代社会と信教の自由
基 調 講 演	大石 眞・京都大学大学院教授
パネリスト	石井研士・國學院大學教授 平野 武・龍谷大学名誉教授 藤田庄市・フォトジャーナリスト
コメンテーター	島 蘭 進・東京大学大学院教授
コーディネーター	本山一博・新宗連理事

2. セミナー事業

宗教団体の指導者及び実務担当者等を対象とし、現代社会で宗教団体が直面する諸問題を把握し、問題解決への方途を探ることを目的とし、セミナー事業を実施した。

(1) 第24回教団人セミナー

日 程	平成 25 年 3 月 6 日
会 場	新宗連会館（東京都渋谷区）
講 演	希望格差社会の未来図―新しい生き方を考える
講 師	山田昌弘・中央大学文学部教授

3. インターネットによる情報提供事業

「信教の自由」と「政教分離」に関する諸問題、日本における宗教状況、宗教団体の非営利活動及び公益活動等を多くの人が正しく理解していくことを目的とし、ホームページを運営し、関連情報を一般に提供した。

4. 機関紙の頒布事業

「信教の自由」と「政教分離」に関する諸問題、国内外の宗教状況、宗教団体の非営利活動や公益活動、また宗教団体が直面する社会的課題等についての情報を広く一般に提供することを目的とし、毎月、機関紙「新宗教新聞」（無料）を発行し、頒布した。

（平成 24 年、第 1 面主な記事）

4 月号 新宗連はじめ宗教関連団体の公益財団法人への移行について

5 月号 憲法改正をめぐる諸問題について

6 月号 世界の貧困問題、宗教間の対話と協力について

7 月号 新宗連結成 60 周年記念集会について

8 月号 戦争犠牲者の追悼と平和問題について

9 月号 原発事故問題について

10 月号 シリア難民救援活動について

11 月号 第 23 回教団人セミナーについて

（平成 25 年、第 1 面主な記事）

新年号 理事長新春所感

1 月号 憲法改正論議について

2 月号 宗教法人と公益性について

3 月号 憲法審査会の検討状況について

5. 普及啓発事業

より良い社会の形成に向け、地球環境保全運動、自殺防止活動などの普及啓発を目的とし、啓発活動を推進した。

＊P14～を参照。

(1) 総支部会議

○第27期第1回（7月19日～20日／群馬県渋川市 ホテル木暮）

公益財団法人における総支部・協議会活動、結成60周年記念事業等について報告した。

○第27期第2回（9月26日／仙台市秋保町 ホテルニュー水戸屋）

公益財団法人における事業計画及び事業報告の作成スケジュール等について報告した。

○第27期第3回（平成25年2月20日／東京都渋谷区 新宗連会館）

公益財団法人における予算及び決算報告の作成スケジュール等について報告した。

(2) 結成60周年総支部記念集会・協議会記念集会の実施、

＊P14～を参照。

6. 青年育成事業

青少年の健全育成、信仰心の醸成を目的とし、新日本宗教青年会連盟をとおして、「ユースフォーラム」、「8.14式典」等の各種事業を実施した。

(1) 第4回沖縄慰霊平和使節団

日 程：6月22日～26日

22日：結団式（VTR鑑賞・学習会「沖縄戦と基地問題について」等）

23日：平和祈念資料館、平和の礎見学・沖縄県主催「全戦没者追悼式」
金光教那覇教会主催「南冥の塔」慰霊祭・「沖縄師範健児之塔」

24日：慰霊祭（平和祈念堂・国立沖縄戦没者墓苑）・「黎明の塔」
「魂魄之塔」「ひめゆりの塔」「白梅の塔」「糸数壕」

25日：渡嘉敷島訪問 「白玉之塔」「集団自決地跡」「避難豪跡地」
座間味昌茂村長の案内により島内視察

26日：「小桜の塔」「対馬丸記念館」、解団式

参加者：10名

(2) ユースフォーラム2012

※新宗連青年会奥羽連盟（青奥連）の受入れ

日 程 7月7日～8日

会 場 花巻温泉紅葉館（岩手県花巻市）

テーマ 「新生 灯火 つながろう 私たち」～祈り 感謝 行動へ～

東日本大震災犠牲者慰霊祭（釜石市鶴住居地区防災センター）

講 演 信仰青年の使命と自覚—これからの道筋

講 師 田澤清喜・松緑神道大和山教主（新宗連奥羽総支部会長）

グループごとでのふりかえり

全体会（感想発表・わかちあい）

参加者：152 人

（3）第 47 回戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典（8.14 式典）

※8 月 14 日に国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑で新宗連との共催で開催

新宗連青年会関東連盟が実行委員会を組織し運営

日 程 8 月 14 日

会 場 国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑（東京都千代田区）

主催者あいさつ：岡野聖法・新宗連理事長

献灯（加盟教団青年女子 43 名）

折鶴奉納（新宗連青年会役職者代表 8 名）

教団別礼拝（17 教団）

平和へのメッセージ：田野伸二・新宗連青年会委員長

平和の祈り

来賓・一般参拝

参加者：約 2,500 人

※7 月 22 日に事前学習会を行い、東京都千代田区の「しょうけい館」（戦傷病者資料館）を見学した。

（4）結成 50 周年記念特別講義

日 程 10 月 31 日

会 場 円応教本部・青年会館会議室（兵庫県丹波市）

テーマ 新宗連青年会 50 周年の歴史と意義

講 師 深田充啓・円応教教主（新宗連名誉会長／新宗連青年会元委員長）

清水雅人・宗教評論家（新宗教新聞元編集長／新宗連青年会初代事務局長）

参加者：25 名

（5）第 1 回青少年育成セミナー

日 程 平成 25 年 2 月 12～13 日

会 場 関西セミナーハウス（京都府京都市）

テーマ 「国民皆信仰」～「真の平和を生みだす」青年リーダーの育成

講 師 渡辺順一（金光教羽曳野教会長／支縁のまちネットワーク共同代表）

講 題 「新宗教は 21 世紀を救えるか！？」

参加者：16 名

（6）東日本大震災支援活動

○NPO 法人「被災地 NGO 協働センター」（神戸市）への後方支援

7月13日～

※被災者の生きがいと仕事作りにつなげる「まけないぞう」タオル購入等

○東日本大震災犠牲者慰霊供養並びに新生復興祈念祭

平成25年3月14日（宮城県仙台市若林区荒浜）

(7) 各種会合の開催

○委員会（4月14～15日、6月15日、8月13日、10月30日、
11月17～18日、平成25年1月15日、3月13日）

※内4月、11月は拡大委員会として、全国11連盟の代表者が出席した。

○50周年プロジェクト会議（5月18日）

○平成25年度事業調整会議（平成25年1月16日）

○第24次アジア青年平和使節団第1回実行委員会（平成25年3月13日）

7. 専門委員会事業

「信教の自由」、宗教法人の社会的役割等に関する情報収集と提言案作成を目的とし、専門委員会事業を実施した。

(1) 信教の自由委員会

「信教の自由」と「政教分離」に関する調査研究と資料収集を行うとともに、委員会を開催（4月10日、6月18日、8月29日、平成25年1月18日）し、政府の動き等について情勢分析を行った。

(2) 企画委員会

宗教法人が直面する諸問題に関する調査研究と資料収集を行うとともに、委員会を開催（5月9日、8月14日、9月26日、10月24日、12月25日）し、理事会の要請により次年度事業計画原案等を作成した。

(3) 会計委員会

宗教法人が直面する諸問題に関する調査研究と資料収集を行うとともに、委員会を開催（5月30日、9月11日、平成25年1月8日、1月29日）し、理事会の要請により次年度予算原案等を作成した。

8. 研究事業

宗教法人の適正な運営等に資する情報収集と研究を目的とし、宗教法人研究会幹事会を開催（4月17日、7月3日、10月19日、12月18日）し、「公開シンポジウム」のプログラム原案等を作成した。

(1) 宗教法人研究会 第1回公開シンポジウム

日 程 平成25年2月8日

会 場 セレニティーホール（東京都杉並区）

テ ー マ 宗教法人と公益性—現状と課題を考える

パネリスト 石村耕治・白鷗大学教授

小原克博・同志社大学教授
石井研士・國學院大学教授
コーディネーター 本山一博・新宗連理事

(2) 情報収集

各種学会等に参加し、情報収集を行った。

9. 相談事業

宗教に関する疑問、宗教をめぐるトラブルの解消を目的とし、「宗教もしもし相談室」をとおして、電話による相談に応じた。相談件数は、平成 25 年 3 月 31 日現在、1,699 件。現在ボランティア相談員 60 人。月曜日から金曜日の正午から午後 4 時まで電話相談に対応している。

(1) 相談事例研修会（隔月）

(2) 世話人会・全体会（年 4 回）経験交流、スキルアップ

(3) 研修会（会場：新宗連会館）

4 月 7 日 テーマ：靈感商法をめぐる訴訟の現状

講 師：紀藤正樹・弁護士

6 月 2 日 テーマ：東京都庁からの報告

講 師：横尾信之・東京都宗教法人係長

9 月 1 日 テーマ：統合失調症の現状と治療

講 師：小俣和一郎・精神科医

(4) 第 11 期電話相談員研修会の実施

10. 人権啓発事業

不当な差別又は偏見の防止及び根絶を目的とし、同和推進連絡協議会が中心となり、同和問題、人権問題について啓発活動を実施した。

(1) 第 25 回人権啓発基礎講座の開催

日 程 平成 24 年 9 月 10 日～11 日

会 場 関西セミナーハウス（京都府京都市）

講 演① 全国水平社設立 90 周年の真実

講 師 朝治 武・大阪人権博物館学芸員

講 演② 宗教にとって差別問題とは何か？

－新宗教／民衆宗教論の立場から

講 師 渡辺順一・金光教羽曳野教会長

講 演③ WCRP 差別事件以後の宗教界とそれ以前の宗教界

講 師 生田茂夫・新宗連同推協代表幹事

*講演のほか、グループ・ディスカッションを開催

(2) 『同和問題』に取り組む宗教教団連帯会議（「同宗連」）第6連絡会との合同研修会

日 程 平成24年11月8日～9日
会 場 善隣教（福岡県筑紫野市）
講 演① 新たな人権侵害救済制度について
講 師 大島九州男・参議院議員
講 演② WCRP 差別事件以後の宗教界とそれ以前の宗教界
講 師 生田茂夫・新宗連同推協代表幹事

(3) 定例協議会を開催（4月13日、7月25日、平成25年3月8日）

(4) 対外活動

部落解放・人権研究所、アジア・太平洋人権情報センター、ソウル・イン釜ヶ崎などの活動への参加。大阪希望館、羽曳野希望館、支縁のまちネットワークの支援活動。『同和問題』に取り組む宗教教団連帯会議（「同宗連」）、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議（大宗連）活動への協賛と参加

11. 宗教協力事業

宗教文化の発展とより良い社会の形成を目的とし、加盟団体間、及び神道・仏教・キリスト教・教派神道・新宗教団体等との相互理解を進め、戦争犠牲者の慰霊をはじめ「国際救援基金」による国内外の援助活動などの宗教協力事業を実施した。

(1) 国際救援基金の活動

シリア難民救援活動の一環として、特定非営利活動法人 JEN へ義援金 100 万円を寄託した。

(2) 日本宗教連盟

信教の自由の尊重と擁護並びにより良い社会形成の推進をはかるため、日本宗教連盟の構成団体として、同連盟の事業に参加した。

○「第6回宗教と生命倫理シンポジウム」

日 程 平成24年10月16日
会 場 國學院大學・常磐松ホール（東京都渋谷区）
テ ー マ いま、尊厳死法制化を問う
パネリスト 長尾和宏・日本尊厳死協会副会長
加藤眞三・慶応大学看護医療学部教授
小松美彦・東京海洋大学大学院教授
戸松義晴・浄土宗総合研究所主任研究員
コーディネーター 島 蘭 進・東京大学大学院教授

○「第1回宗教法人の公益性に関するセミナー」

日 程 平成25年1月25日
場 所 大本山増上寺・三縁ホール（東京都港区）

テーマ 国税通則法改正問題を考える―宗教法人の運営と税務調査への対応

講師 石村耕治・白鷗大学法学部教授
阿部徳幸・関東学院大学法学部教授

(3) 日本宗教ネットワーク懇談会

宗教間対話の促進と宗教団体及び非営利組織とのネットワーク構築をはかるため、日本宗教ネットワーク懇談会の事業を支援した。

○「第2回シンポジウム」

日程 7月7日

場所 慶應義塾大学三田キャンパス（東京都港区）

テーマ 信仰と災禍―その不条理を問う

<第1部 発題>

報告者：樫尾直樹・慶應義塾大学文学部准教授

<第2部 ラウンドテーブル>

司会：本山一博・玉光神社権宮司

対話者：高柳正裕・真宗大谷派僧侶

千勝良朗・千勝神社宮司

本田哲郎・カトリック・フランシスコ会神父

ワンギーサ・日本テラワダ仏教協会比丘

<第3部 全体討議>

司会：小林正弥・千葉大学法学部教授

総括：峯岸正典・宗教間対話研究所所長

(4) 国際宗教研究所

国内外の宗教協力と国際交流を図るため、国際宗教研究所の事業に参加し、情報収集を行った。

(5) 宗教情報リサーチセンター

国内外の宗教情報の収集と宗教に関する調査研究のため、宗教情報リサーチセンターの事業に参加し、情報収集を行った。

12. 新宗連結成60周年記念事業

新宗連結成60周年の記念事下記のとおり実施した。

(1) 教団人セミナーの実施

○第22回教団人セミナー

日程 平成24年8月31日

会場 新宗連会館（東京都渋谷区）

講演 現代日本の宗教状況と教団人の働きIV

講師 上田紀行・東京工業大学リベラルアーツセンター教授

○第23回教団人セミナー

日 程 平成24年10月23日～24日

会 場 新宗連会館（東京都渋谷区）

講 演 現代日本の宗教状況と教団人の働きⅤ

講 師 小林正弥・千葉大学法学部教授

(2) 教団人セミナー講演録の制作

60周年記念事業として開催した教団人セミナー（第19回～23回）の講演録を1,000部制作、A5判。

(3) 新宗連結成60周年総支部・協議会記念集会開催

＊P13～を参照。

管理部門

1. 理事会

○第27期第1回（6月13日／神奈川県横浜市 立正佼成会横浜教会普門館）

- ・一乗会本部教会（本部・大阪市）の加盟申請を承認した。
- ・平成23年度新宗連事業報告、決算報告を行い、承認した。
- ・平成24年度新宗連会館補修工事案を承認した。
- ・第47回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典（8.14式典）」の開催及び同大綱案を審議し、決定した。

○第27期第2回（9月27日／宮城県仙台市 大和教団・大國神社）

- ・平成25年度事業大綱案、原子力発電所問題などについて審議した。
- ・第1回現代社会と「信教の自由」公開講座の開催を決定。
- ・シリア難民救援活動の一環として、特定非営利活動法人JENへ義援金100万円の寄託を決定した。

○第27期第3回（平成25年2月19日／東京都杉並区 立正佼成会法輪閣）

- ・平成25年度事業計画案・予算案を審議し、承認した。
- ・憲法改正問題について審議し、第20条と第89条の堅持を確認した。
- ・原子力発電所をめぐる問題に対して、「『すべてのいのちを尊ぶ世界』実現への行動指針」に則り、学習の継続や啓発活動を推進していくことを決定した。

2. 評議員会

○第27期第1回（6月29日／東京都渋谷区 新宗連会館）

- ・平成23年度新宗連事業報告、決算報告を行い、承認した。
- ・平成24年度新宗連会館補修工事案を承認した。

○第27期第2回（平成25年2月19日／東京都杉並区 立正佼成会法輪閣）

- ・平成25年度事業計画案・予算案を審議し、承認した。

3. 監査会

○平成 23 年度監査会（6 月 4 日／東京都渋谷区 新宗連会館）

- ・平成 23 年度新宗連事業報告等並びに計算書類及びその附属明細書並びに財産目録に関する監査を行った。

役員等に関する事項

役 名	氏 名	就任年月日	常勤・非常勤の区分
名誉会長	深田 充啓	H24.4.1	非常勤
顧 問	宮本 武保	H24.4.1	〃
同	庭野 日鑛	H24.4.1	〃
同	新井三知夫	H24.4.1	〃
同	力久 隆積	H24.4.1	〃
理 事 長	岡野 聖法	H24.4.1	〃
常務理事	保積 秀信	H24.4.1	〃
同	宮本 恵司	H24.4.1	〃
同	江口 陽一	H24.4.1	〃
理 事	赤銅 重夫	H24.4.1	〃
同	新井 光興	H24.4.1	〃
同	飯島 法道	H24.4.1	〃
同	田澤 清喜	H24.4.1	〃
同	田中 法隆	H24.4.1	〃
同	岡田 泰六	H24.4.1	〃
同	力久 道臣	H24.4.1	〃
同	吉岡 優	H24.4.1	〃
同	石倉 寿一	H24.4.1	〃
同	本山 一博	H24.4.1	〃
同	鉢呂 神龍	H24.4.1	〃
同	清島啓治郎	H24.4.1	〃
同	嘉納 良樹	H24.4.1	〃
同	宮尾 早雄	H24.4.1	〃
同	渡辺 恭位	H24.4.1	〃

監 事	木島 一郎	H24.4.1	〃
同	左藤 滋光	H24.4.1	〃

評議員	深田 恵子	H24.4.1	非常勤
同	加納 理孝	H24.4.1	〃
同	岡野 英夫	H24.4.1	〃
同	古川 謙一	H24.4.1	〃
同	田中啓三郎	H24.4.1	〃
同	出居 徳久	H24.4.1	〃
同	佐々木孝則	H24.4.1	〃
同	高橋 秀典	H24.4.1	〃
同	星野 政和	H24.4.1	〃
同	保積 志弘	H24.4.1	〃
同	眞塩陽一郎	H24.4.1	〃
同	河合 神夫	H24.4.1	〃
同	榊原 隆三	H24.4.1	〃
同	山本 行徳	H24.4.1	〃
同	斎藤賢一郎	H24.4.1	〃
同	藤原 裕康	H24.4.1	〃
同	保積 敬子	H24.4.1	〃
同	庭野 光代	H24.4.1	〃
同	石川 靖夫	H24.4.1	〃
同	根本 信博	H24.4.1	〃

公益財団法人 新日本宗教団体連合会
平成 24 年度事業報告の附属明細書について

平成24年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

北海道総支部

I. 平成 24 年度活動方針

新宗連北海道総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。
平成 24 年度は、各地区協議会で開催する「新宗連結成 60 周年記念集会」へのサポートのほか、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

- 総支部総会（5 月 7～8 日・19 名 登別温泉 清水屋）
- 第 1 回北海道総支部代表者会（10 月 23 日・19 名 解脱会 札幌道場）
- 「新宗連結成 60 周年記念集会」（10 月 23 日・19 名 解脱会 札幌道場）
 - 内 容：北海道総支部の沿革について
 - 講演テーマ：「60 周年の絆—新たなる誓いを」
 - 講 師 = 生田茂夫・新宗連事務局次長
 - 集会後、懇談会
- 第 2 回北海道総支部代表者会（2 月 24 日・15 名 P L 札幌中央教会）

III. 協議会活動

<釧路地区協議会>

- 事務局会議（5 月 22 日・10 名 立正佼成会 釧路教会）
 - 内 容：6 月 24 日 植樹、7 月 9 日 60 周年記念集会打合せ
- 事務局会議（6 月 18 日・10 名 立正佼成会 釧路教会）
 - 内 容：6 月 24 日 植樹、7 月 9 日 60 周年記念集会打合せ
- 地球環境保全植樹（6 月 24 日・29 名 標茶町山林）
 - 内 容：林野庁北海道森林管理局による指導のもとで実施
 - 国有林にハルニエ他、約 200 本植樹
- アフリカへ毛布を送る運動（6 月 30 日・20 名 立正佼成会 釧路教会）
 - 内 容：3 教団で収集した毛布を、アフリカへ毛布を送る運動・立正佼成会本部へ荷造り送付（約 400 枚）
- 「新宗連結成 60 周年記念集会」（7 月 9 日・160 名 立正佼成会 釧路教会）
 - 記念講演テーマ：「自然災害から身を守るために…」
 - 講 師：佐々木信裕・釧路市防災危機管理主管
- 青年育成活動の一環として劇団カップ座公演協力（9 月 8 日 釧路市民文化会館）
 - 内 容：P L のカップ友の会主催の公演への協力
- 事務局会議（9 月 18 日・8 名 立正佼成会 釧路教会）

- 内 容：10月21日 松緑神道大和山バザーへの協力について
- 松緑神道大和山チャリティーバザー(10月21日・30名 釧路中島公園)
 - 内 容：松緑神道大和山主催のチャリティーバザーにバザー用品提供と、当日の運営への協力
- 釧路地区協議会総会(11月5日・12名 立正佼成会 釧路教会)
 - 内 容：平成25年度事業計画・予算立案
- 釧路地区協議会(3月18日・12名 川湯温泉 欣喜湯)
 - 内 容：平成25年度事業計画・予算案の確認

<十勝地区協議会>

- 十勝地区協議会総務会(6月2日・12名 立正佼成会 帯広教会)
 - 内 容：総支部総務会の報告と情報共有及び行事準備の進捗確認
- 帯広緑ヶ丘墓苑・無縁故者慰霊供養(8月5日・80名 立正佼成会 帯広教会)
 - 内 容：十勝開拓に命を捧げた方々への慰霊供養
- 青少年育成活動の一環として劇団カッパ座公演協力
 - (8月24日 帯広市民文化ホール/大ホール)
 - 内 容：PLのカッパ友の会主催の公演への協力
- チャリティーバザー(9月23日 帯広市中央公園)
 - 内 容：松緑神道大和山主催のチャリティーバザーへの協力
- 十勝地区協議会総務会(11月6日 立正佼成会 帯広教会)
 - 内 容：次年度の事業計画と予算案の打合せ会議
- 「新宗連結成60周年記念集会」
 - (11月11日・80名 松緑神道大和山 北海道東部布教センター)
 - 内 容：記念講演テーマ「60年の絆―新たなる誓いを」
 - 講 師 = 斎藤謙次・新宗連本部事務局長

<オホーツク地区協議会>

- オホーツク地区協議会総務会(4月13日・7名、5月18日・8名 PL北見教会)
 - 内 容：上記2回、新宗連創立60周年記念行事の取り組みについて協議
- オホーツク地区協議会「新宗連結成60周年記念集会」
 - (6月24日・131名 PL北見教会)
 - 内 容：平成24年事業計画、予算報告の確認・平成25年度予算(案)確認 など

<旭川地区協議会>

- 第31回旭川地区協議会役職者総会(4月28日・15名 ロワジールホテル)
 - 内 容：平成24年度活動方針・計画・予算について、その他
- 事務局会議(5月19日・4名 加納太霊教院)
 - 内 容：第46回総務会開催について、60周年、平和学習会について
- 第46回旭川地区協議会総務会(6月18日・8名 ホテルクレッサント)
 - 内 容：平成24年度平和学習会、60周年行事について

○平和学習会(9月30日・102名 立正佼成会 旭川教会)

内 容：平和の祈り(加納太霊教院)、新宗連60年の歩み(DVD鑑賞)

各教団の先生による新宗連との関わりの話、PLバトン・スコープ三味線

○旭川地区協議会役職者懇談会(12月15日・12名 和処つたもり)

内 容：地区協議会の役員で懇談会と学習会などの反省

○事務局総務会(1月22日・4名 PL 旭川教会)

内 容：第47回旭川地区協議会総務会・平成25年度事業計画について

○旭川地区協議会総務会(2月22日・4名 松緑神道大和山 旭川教会)

内 容：平成25年度事業計画と総会について

<道央地区協議会>

○道央地区協議会総務会(6月12日・6名 PL 札幌北教会)

内 容：新宗連結成60周年記念事業としての内容を検討し、北海道神宮の歴史と宗教
協力の意義をテーマにした講演会と決定

○道央地区協議会総務会(8月20日・9名 松緑神道大和山 北海道中心道場)

内 容：結成60周年記念行事の細部にわたるスケジュール、人員、他 打合せ

○「新宗連結成60周年記念集会」

(10月22日・250名 立正佼成会 札幌北教会)

内 容：講演テーマ「北海道開拓と北海道神宮」

講 師 = 吉田源彦・北海道神宮宮司

○道央地区協議会総務会(11月8日・8名 PL 札幌西教会)

内 容：結成60周年記念行事の反省・総括

平成25年度事業計画・予算・予定について

○道央地区協議会総務会(3月12日・7名 PL 札幌北教会)

内 容：平成24年度の決算報告と、25年度の事業計画について

<日胆地区協議会>

○「新宗連結成60周年記念集会」(6月23日・152名 登別市民会館)

内 容：各教団の信者によるグループミーティングと各教団による「信仰による救われ」の発表

○青少年育成活動の一環として劇団カップ座公演協力

期 日：8月17日 会 場：伊達歴史の杜カルチャーセンター

期 日：8月18日 会 場：室蘭文化センター

期 日：8月19日 会 場：苫小牧市民会館

○松緑神道大和山バザーへの協力(10月7日 室蘭市 中島公園)

○第1回総務会(11月8日・11名 立正佼成会 室蘭教会)

内 容：平成25年度日胆地区協議会事業計画(案)及び予算(案)について

○日胆地区協議会総務会及び懇談会(12月11～12日・11名 登別温泉 清水屋)

○第2回総務会(3月5日・13名 立正佼成会 苫小牧教会)

<渡島桧山地区協議会>

○事務局会議(4月10日・6名 立正佼成会 函館教会)

内 容：立正佼成会「青年の日」協力・「平和学習会」打合せ

○「青年の日」バザーへの協力(5月20日・8名 立正佼成会 函館教会)

内 容：立正佼成会「青年の日」実行委員会本部にバザーの純益金を寄託した

○事務局会議(5月25日・5名 立正佼成会 函館教会)

内 容：平和学習会・「青年の日」バザー報告について打合せ

○事務局会議(6月29日・5名 立正佼成会 函館教会)

内 容：平和学習会の打合せ

今年は日程が折り合わず各教団にてDVD上映などの開催

○事務局会議(11月26日・11名 函館市本町 花鳥風月)

内 容：久保田議長(立正佼成会)の転勤に伴う後任人事

⇒伊藤副議長(PL)を後任議長として、満場一致で選出
会議後、懇談会を開催

以 上

奥羽総支部

I. 平成 24 年度活動方針

新宗連奥羽総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成 24 年度は、新宗連結成 60 周年記念事業の一環として、「新宗連結成 60 周年奥羽総支部記念集会」を開催するほか、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

- 総務会(4 月 17 日 浅虫温泉 海扇閣)
- 総務会(11 月 7 日 立正佼成会 秋田教会)
- 総務会(2 月 27 日 ホテル森の風 鶯宿)

III. 協議会活動

<岩手県協議会>

- 委員会(7 月 13 日・15 名 立正佼成会 花巻教会)
内 容：学習会の報告・記念集会の検討
- 記念集会打合せ(8 月 3 日・8 名 立正佼成会 花巻教会)
内 容：記念集会の詳細な打合せ
- 「60 周年記念岩手県集会」(8 月 19 日・300 名 ホテルグランシェール花巻)
内 容：DVD「60 年の絆―新たな誓いを」上映
ユースフォーラムの報告
記念講演：「信仰者の使命と自覚」
講 師 = 田澤清喜・松緑神道大和山教主
- 委員会(12 月 14 日・12 名)
内 容：24 年度の活動の振り返り、25 年度の活動計画

<青森県協議会>

- 記念集会打合せ(6 月 30 日・8 名 立正佼成会 青森教会)
内 容：記念集会の打合せ
- 「60 周年記念青森県集会」(9 月 2 日・400 名 藤崎町文化センター)
内 容：新宗連の歴史について 斎藤謙次・新宗連本部事務局長
DVD「60 年の絆―新たな誓いを」上映
記念講演：「いのちをつなぐ言葉の力 ―東日本大震災を乗り越えて―」
講 師 = 大沼えり子・NPO 法人「ロージーベル」代表

<秋田県協議会>

- 委員会(5 月 15 日・12 名 妙智會教団 秋田教会)

- 記念集会事前協議(7月28日・7名 妙智會教団 秋田教会)
- 委員会(8月3日・15名 立正佼成会 秋田教会)
- 「新宗連結成60周年記念秋田県集会」(8月18日・310名 妙智會教団 秋田教会)
 - 内 容 : DVD「60年の絆—新たなる誓いを」放映
 - 各教団による体験発表2名
 - 記念講演 : 「世界は変わり目にある ～今こそ自然共生と知足の考え方を～」
 - 講 師 = 千田謙蔵・横手ひらかNPOセンター理事長
- 委員会(2月12日・16名 立正佼成会 秋田教会)

以 上

東北総支部

I. 平成 24 年度活動方針

新宗連東北総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成 24 年度は、新宗連結成 60 周年記念事業に伴い、「新宗連結成 60 周年東北総支部記念集会」を開催し、「豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成の推進」に向け、諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

○平成 23 年度総支部決算総会(4 月 23 日～24 日・40 名 山形県天童市)

内 容：講演テーマ「市民の力で東北復興」

講 師 = 井上 肇・日本復興支援機構専務取締役

○新宗連結成 60 周年記念集会打合せ(5 月 11 日・6 名 立正佼成会 仙台教会)

○「新宗連結成 60 周年記念集会」(5 月 12 日・486 名 立正佼成会 仙台教会)

内 容：講演テーマ「日本社会の再生一人々に寄り添う宗教」

講 師 = 稲場圭信・大阪大学大学院准教授

○全国総会受入れ執行委員会(6 月 19～20 日・11 名 大和教団 大國神社 水戸屋)

○全国総会受入れ最終準備委員会(9 月 14 日 大和教団 大國神社)

○全国総会受入れ(9 月 26～27 日 大和教団 大國神社)

○企画委員会(3 月 18 日・7 名 立正佼成会 仙台教会)

III. 協議会活動

<宮城県協議会>

- ・第 1 回委員会(4 月 12 日・16 名 P L 仙台中央教会)
- ・第 2 回委員会(7 月 12 日・16 名 大和教団 大國神社)
- ・第 3 回委員会(11 月 6 日・13 名 大和教本廳 仙台教会)
- ・第 4 回委員会(1 月 17 日・15 名 P L 仙台中央教会)
- ・新宗連結成 60 周年東北総支部記念集会受入れ(5 月 12 日 立正佼成会 仙台教会)
- ・全国総支部会議、全国総会受入れ(9 月 26～27 日)

<山形県協議会>

- ・第 1 回委員会(4 月 13 日 P L 山形教会)
 - ・第 2 回委員会(8 月 9 日・14 名 妙智會教団 山形教会・游心館)
 - ・第 3 回委員会(1 月 27 日・17 名)
 - ・第 4 回委員会「企画委員会」(2 月 14 日 P L 山形教会)
 - ・ふれあいの集い「結成 60 周年 山形県の集い」開催(10 月 28 日・186 名 天童ホテル)
- 内 容：記念講演 = 保積秀胤・大和教団教主

<福島県協議会>

- ・第1回委員会(7月27日・9名 立正佼成会 磐城教会)
 - ・第2回委員会(8月29日・10名 立正佼成会 郡山教会)
 - ・「新宗連結成60周年 県協議会記念集会」(9月9日・300名 立正佼成会 会津教会)
- 内 容：講演テーマ「東日本大震災に学ぶ」
- 講 師 = 江川和弥・ふくしま連携復興センター理事
- ・第3回委員会(9月20日・10名 立正佼成会 本部)
 - ・第4回委員会(3月29日・9名 立正佼成会 本部)

以 上

北関東総支部

I. 平成 24 年度活動方針

北関東総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。また、これまでの活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

さらに、平成 24 年度は、新宗連結成 60 周年記念事業の一環として、「新宗連結成 60 周年記念集会」を開催するとともに、北関東総支部が発足 50 周年を迎えることから、この記念集会の中で先人先達の先生方に感謝とこれからの更なる発展を祈念して「北関東総支部発足 50 周年記念集会」を合わせて開催する。

II. 会議及び総支部協活動

○総務会(5月18日・22名、11月8日・29名、3月8日・25名)

○総会(5月18日・50名 鬼怒川温泉あさやホテル)

○「記念集会」(5月17日・300名 立正佼成会 宇都宮教会)

内 容：「新宗連結成 60 周年ならびに北関東総支部発足 50 周年記念集会」
(栃木県協議会と合同開催)

講演テーマ：「60 年の絆—新たなる誓い」

講 師 = 上田紀行・東京工業大学リベラルアーツセンター教授

○学習会(11月8日・29名 三国街道塩沢宿「牧之通り」)

III. 協議会活動

<茨城県協議会>

○委員会(4月14日・13名、9月9日・13名、2月16日・10名)

○「記念集会」(9月9日・250名 立正佼成会 古河教会)

内 容：「新宗連結成 60 周年ならびに北関東総支部発足 50 周年記念集会」

講演テーマ：「親孝行、人間大好き」

講 師 = 青谷洋治・株式会社「坂東太郎」代表取締役

○第 3 回委員会及び青年委員会との合同会議

(2月16日・10名、青年委員 14 名 立正佼成会 茨城教会)

○平和学習会(2月16日・65名 立正佼成会 茨城教会)

学習テーマ：「人間力を高める—スイッチオンの生き方」

講 師 = 村上和雄・筑波大学応用生物化学系教授(DVD)

○委員会・青年委員会親睦懇談会(2月16日・24名 磯原シーサイドホテル)

<栃木県協議会>

○代表者会議(11月29日・13名)

○環境委員会(6月22日・13名、9月26日・13名、11月27日・13名)

○「記念集会」(5月17日・300名 立正佼成会 宇都宮教会)

内 容：「新宗連結成60周年ならびに北関東総支部発足50周年記念集会」
(北関東総支部と合同開催)

講演テーマ：「60年の絆—新たなる誓い」

講 師 = 上田紀行・東京工業大学リベラルアーツセンター教授

○北関東総支部総会の受入れ(5月18日・50名 鬼怒川温泉あさやホテル)

○環境学習会(10月28日・300名 立正佼成会 宇都宮教会)

学習会テーマ：「家庭の省エネから見えてくる環境エネルギー」

講 師 = 大庭みゆき・株式会社「環境エネルギー総合研究所」代表取締役所長

<群馬県協議会>

○第132回委員会(5月7日・13名)、第133回委員会(11月12日・13名)、
第134回委員会・新年懇談会(1月17日・11名)

○世界平和・祈りの集い(8月5日・約100名 前橋市 広瀬川河畔 慰霊碑前)

○「記念集会」(11月12日・約300名 立正佼成会 高崎教会)

内 容：「新宗連結成60周年ならびに北関東総支部発足50周年記念集会」

講演テーマ：「授かって進める材料開発」

講 師 = 黒田真一・群馬大学大学院工学研究科

<長野県協議会>

○委員会(4月12日・11名、7月13日・10名、11月13日・9名、1月17日・13名)

○「記念集会」(7月13日・112名 立正佼成会 諏訪教会)

内 容：「新宗連結成60周年ならびに北関東総支部発足50周年記念集会」

講演テーマ：「60周年の絆—新たなる誓いを」

講 師 = 新井光興・北関東総支部副会長

○教団訪問(1月17日・13名 解脱会御霊地)

<新潟県協議会>

○委員会(4月18日・16名、1月8日・19名)

○「記念集会」(6月9日・469名 立正佼成会 新潟教会)

内 容：「新宗連結成60周年ならびに北関東総支部発足50周年記念集会」

テーマ：「一目の羅—現代における宗教協力のあり方と信仰者の果たすべき役割」

講 師 = 山田能裕・比叡山延暦寺長膺

○教団訪問(10月25日・17名 救世真教 本部)

○第321回総務会(11月8日・29名 越後湯沢温泉 双葉)

○平成25年次教団訪問打合せ(3月18日・4名 妙智會 新潟教会)

以 上

首都圏総支部

I. 平成 24 年度活動方針

新宗連首都圏総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成 24 年度は、新宗連結成 60 周年記念事業の一環として、協議会主催による「新宗連結成 60 周年記念集会」に協力するほか、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

○総務会(4 月 9 日・15 名、 9 月 13 日・19 名、 10 月 19 日・16 名)

○総会(9 月 13 日・380 名 解脱会御霊地)

学習会：学習テーマ 1「公益財団法人新宗連の役割と総支部・協議会の使命」

講 師 = 岡野聖法・新宗連理事長

学習テーマ 2「巨大地震に備えるー防災危機管理」

講 師 = 山村武彦・防災システム研究所所長

III. 協議会活動

<東京都協議会>

○委員会(4 月 12 日・12 名、11 月 8 日・11 名、1 月 31 日・15 名、2 月 15 日・12 名)

○「新宗連結成 60 周年・都協結成 25 周年 記念の集い」

(3 月 17 日・350 名 校成女学園中学・高等学校)

記念講演：講演テーマ「あした、笑顔になあれー夜回り先生からのメッセージ」

講 師 = 水谷 修・花園大学客員教授

記念の集い後、懇談会(50 名 東天紅)

○環境推進委員会(5 月 8 日、7 月 9 日、11 月 13 日)

施設見学会(11 月 13 日 そなエリア東京)

○東京都宗教連盟主催「第 43 回宗教法人実務研究協議会」への参加

(10 月 26 日・13 名 池上本門寺)

<神奈川県協議会>

○常任委員会(12 月 18 日)

○「新宗連結成 60 周年記念 神奈川県協議会のつどい」

(6 月 9 日・500 名 立正校成会 横浜普門館)

記念講演：講演テーマ：「いのちをつなぐ言葉の力ー東日本大震災を乗り越えて」

講 師 = 大沼えり子・NPO 法人「ロージーベル」代表

<埼玉県協議会>

○委員会 (4 月 5 日、 6 月 7 日、 8 月 9 日、 11 月 8 日、 12 月 13 日、 2 月 7 日)

- 首都圏総支部総会の受入れ(9月13日・372名ー内埼玉県協250人 解脱会御霊地)
- 新宗連埼玉県協議会環境委員会の活動に対する支援
- 新宗連埼玉県協議会青年委員会の活動に対する支援
- 新宗連「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」へ参列(8月14日 千鳥ヶ淵墓苑)
- 埼玉県宗教連盟活動
 - 埼玉県宗教講演会への出席(6月8日 天理教埼玉教務支庁)、
 - 平和の祈りへの参加(7月7日 カトリック川越教会)
 - 研修旅行：東北地区復興支援の旅
 - (9月5日～6日 気仙沼・陸前高田・中尊寺・松島)

<千葉県協議会>

- 委員会(4月5日・11人、7月12日・12人、11月15日・7人、2月4日・6人)
- 専門委員会
 - (5月22日・16人、7月25日・16人、9月27日・15人、11月25日・16人)
- 拡大委員会(5月22日・30人、11月25日・26人、3月7日・25人)
- 首都圏総務会・総会に参加(4月9日、9月13日、10月19日)
- 「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」へ参列(8月14日 千鳥ヶ淵墓苑)
- 環境体験学習会(10月25日・32名 つくば諸研究機関)
- 「新宗連60周年千葉県記念集会・環境学習会」
 - (11月25日・380名 立正佼成会 船橋教会)
 - 記念講演：講演テーマ「危機が迫る地球環境の現状」
 - 講師 = 山田 岳・ただすの森環境学習研究代表

<山梨県協議会>

- 委員会(4月13日・8人、10月31日・8人、11月27日・7人)
- 総会(4月13日・28名 立正佼成会 甲府教会)
- 首都圏総支部総会(9月13日・27名 解脱会御霊地)
- 「60周年山梨県集会」(2月9日・650名 立正佼成会 甲府教会)
 - 講師 = 村上和雄・筑波大学名誉教授
- 環境学習会「エコろうそく作り」(5月8日・25名 PL 甲府教会)
 - 「ごみ減量エコバスツアー」(10月30日・40人)
- 懇談会(12月14日・24名)

以 上

北陸総支部

I. 平成 24 年度活動方針

本年は、新宗連結成 60 周年及び新公益法人制度へ移行する意義ある年であり、北陸総支部としても新宗連結成の原点を再確認しながら宗教相互の協力及び諸団体との連携をとおして、東日本大震災による犠牲者慰霊並びに被災地域の早期復興を祈念し、より良い社会の形成、地域社会の健全な発展に貢献するべく諸活動を推進する。

1. 60 周年記念事業の推進

テーマに基づいて総支部における取り組みのあり方を検討していく

2. 自殺防止の観点からさらに学びを深めていく

専門的な課題として総支部役員の学習会を開催する

3. 地球環境の保全等、地域における諸課題への取り組み

より多くの人たちに身近に関心をもってもらうため、各県協議会で推進する

4. 青年会が実施する活動を支援し、青少年の健全育成の一助とする

5. 加盟教団相互の交流推進

加盟宗教教団相互の対話、提携、交流をはかる

II. 会議及び総支部活動

○総務会(4月19日・23名 立正佼成会 小松教会)

○記念集会実行委員会(5月22日・9名 立正佼成会 小松教会)

○「記念集会」(6月3日・728名 根上総合文化会館)

内 容：講演テーマ「少子多老社会をどう生きぬくかー宗教界の役割」

講 師 = 川北秀人・人と組織と地球のための国際研究所代表者

○記念集会反省会(6月17日・8名 ホテル翠湖)

○総務会(7月24日・21名 立正佼成会 武生教会)

○総務会(10月12日・23名 立正佼成会 高岡教会)

○総務会(2月26日・20名 磯はなび)

III. 協議会活動

<石川県協議会>

○県宗連理事会(4月12日・3名 東別院教務室)

○委員会(4月19日・6名 立正佼成会 小松教会)

○委員会(6月18日・6名 立正佼成会 金沢教会)

○委員会(7月24日・6名 立正佼成会 武生教会)

○第5回「エコ大使宣言」報告会(9月13日・175名 立正佼成会 金沢教会)

○委員会(10月12日・6名 立正佼成会 高岡教会)

- 委員会(1月14日・6名 招龍亭)
- 委員会(2月26日・6名 磯はなび)
- 県宗連教養講座(3月12日・2名 千寿閣)
- 県宗連教養講座(3月28日・1名 鶴寿園)

<富山県協議会>

- 委員会(4月19日・8名 立正佼成会 小松教会)
- 委員会(9月4日・7名 立正佼成会 富山教会)
- 講演会(9月4日・400名 立正佼成会 富山教会)
- 内 容：講演テーマ「大震災を経験して、今、宗教者に求められるものは」
- 講 師 = 小林克州・立正佼成会釜石教会長
- 委員会(10月12日・6名 立正佼成会 高岡教会)
- 委員会(2月26日・6名 磯はなび)

<福井県協議会>

- 委員会(4月19日・11名 立正佼成会 小松教会)
- 県宗連役員会(7月3日・11名 立正佼成会 福井教会)
- 委員会(7月24日・11名 立正佼成会 武生教会)
- 委員会(10月12日・9名 立正佼成会 高岡教会)
- 県宗連役員会(11月2日・10名 立正佼成会 福井教会)
- 研修会(11月30日・10名 大本山永平寺)
- 県宗連役員会(2月23日・7名 立正佼成会 福井教会)
- 委員会(2月26日・8名 磯はなび)
- 集い(3月7日・240名 立正佼成会 福井教会)
- 内 容：第5回宗教フォーラム(東日本大震災犠牲者追悼及び被災地復興祈り)

以 上

中部総支部

I. 平成 24 年度活動方針

新宗連中部総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成 24 年度は、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

○総支部総会(5 月 16～17 日・41 名 静岡県 焼津グランドホテル、久能山東照宮)

○第 185 回総務会(7 月 23 日・19 名 立正佼成会 名古屋教会)

内 容：全国総支部会議、各県協議会活動、青中連活動、環境委員会活動 報告

※環境委員会からの報告で、今年度の「電力ダイエット」実施の確認がなされた。

○臨時総支部会議(10 月 9 日・9 名 立正佼成会 名古屋教会)

○専門委員会(11 月 8 日・10 名 立正佼成会 岐阜教会)

○第 186 回総務会(11 月 29 日・9 名 立正佼成会 名古屋教会)

内容：全国総支部会議、各県協議会活動、青中連活動、環境委員会活動 報告

※環境委員会からの報告で、今年度の「電力ダイエット」実施の確認がなされた。

○第 33 回中部ゼミ(11 月 29 日・200 名 立正佼成会 名古屋教会)

講演テーマ：「君の笑顔に会いたくて―少年更正への取り組み」

講 師 = 大沼えり子氏・NPO 法人「ロージーベル」代表

○第 187 回総務会(1 月 31 日・11 名 立正佼成会 名古屋教会)

※総務会終了後、懇談会を開催

○第 188 回総務会(3 月 19 日・13 名 立正佼成会 名古屋教会)

III. 協議会活動

<愛知県協議会>

○協議会総会(4 月 12 日・15 名 解脱会 中部道場)

○平和学習会(4 月 16～17 日・38 名)

妙道会教団聖地、立正佼成会京都教会、雄琴温泉花街道(愛知・岐阜・静岡合同)

○委員会(10 月 29 日・5 名 神ながら教 本部)

○委員会(12 月 12 日・11 名 法公会 総本山)

○委員会(2 月 12 日・13 名 立正佼成会 名古屋教会)

愛知ゼミ(2 月 12 日・512 立正佼成会 名古屋教会)

講演テーマ：「児童虐待の防止について」

講 師 = 木村 剛・NPO 法人「CAPNA」理事

<岐阜県協議会>

○平和学習会(4月16～17日・38名)

妙道会教団聖地、立正佼成会京都教会、雄琴温泉花街道(愛知・岐阜・静岡合同)

○委員会(5月11日・11名 PL 岐阜支所)

○専門委員会 受入れ(11月8日 立正佼成会 岐阜教会)

○委員会(11月27日 スポーツパルコ)

○委員会(3月12日 スポーツパルコ)

<静岡県協議会>

○平和学習会(4月16～17日・38名)

妙道会教団教団聖地、立正佼成会京都教会、雄琴温泉花街道(愛知・岐阜・静岡合同)

内 容：「宗教協力を進めよう」のスローガンをもとに、相互理解を深めた。

○委員会(6月7日 PL 静岡中央教会)

内 容：結成60周年静岡県協議会記念集会について

電力ダイエットの取り組みについて

○委員会(8月9日 東海軒会館)

内 容：平成25年度協議会計画について

結成60周年静岡県協議会記念集会について

○「結成60周年静岡県協議会記念集会」(9月2日・500名 グランシップ)

記念映像：「60年の絆—新たなる誓いを」

講 演：「いのちの尊厳と宗教者の役割」

講 師 = 眞田芳憲・中央大学名誉教授

○委員会(12月6日 立正佼成会 静岡教会)

県協議会委員の交代について、電力ダイエット報告について

○委員会(3月28日 立正佼成会 静岡教会)

県協議会委員の交代について、電力ダイエット報告について、

平成24年度収支決算について、平成25年度計画について

<三重県協議会>

○学習会(4月23日・40名 円応教 本部)

テーマ：公益活動の推進

○四日市空襲殉難者慰霊祭並びに平和記念19周年式典

(6月24日・256名 四日市市文化会館)

○委員会(7月18日・7名 立正佼成会 四日市教会)

○「結成60周年記念集会」(9月7日・303名 立正佼成会 津教会)

記念講演：「60年の絆—新たなる誓いを」

講 師 = 田中庸仁・真生会会長

○青少年育成研究会(9月23日 四日市市文化会館) カップ座公演

○委員会(12月14日・8名 立正佼成会 桑名教会) 委員会後、外部会場にて懇談会

○委員会(3月8日 立正佼成会 鈴鹿教会)

以 上

近畿総支部

I. 平成 24 年度活動方針

1. 「信教の自由を守ろう」－ 信教の自由と政教分離を守る活動の推進
2. 「宗教協力を進めよう」－ 宗教協力活動の推進
3. 「世界の平和に貢献しよう」－ 世界の平和実現に向けた活動の推進
4. 平和と自由を守る活動の推進
5. 人権啓発活動の推進

※上記基本方針並びに新宗連結成 60 周年を節目とした各府県記念集会を中心に事業計画をたて、近畿地区に適した具体的活動を展開する。

II. 会議及び総支部活動

- 総務会(4月27日、11月12日)
- 専門委員会(10月2日、12月4日、2月25日)
- 「新宗連結成 60 周年・近畿総支部記念集会」(3月28日)
講演テーマ：「世界の平和に貢献する…新宗連に今、必要なこと」
記念講演 1：「新宗連と信教の自由」
講師 = 稲村欽吾・PL 大阪中央教会長(近畿総支部副会長)
記念講演 2：「新宗連と宗教協力の価値」
講師 = 園 浩一・立正佼成会西日本教区長(近畿総支部副会長)

III. 協議会活動

<京都府協議会>

- 委員会(4月13日、10月15日)
- 地球環境学習会(6月25日 大阪ガス科学館)
- 教団訪問研修(9月24日 金光教泉尾教会)
- 「新宗連 60 周年・京都府協議会 20 周年記念集会」(11月29日 立正佼成会 京都教会)
記念講演：「京都府協議会発会から今日までの 20 年」
講師 = 鉢呂神龍・天恩教教主(近畿総支部会長・京都府協議会相談役)
記念鼎談：「新宗連 60 年の意義とあゆみ」
講師 = 深田充啓・円心教教主(新宗連名誉会長・近畿総支部相談役)
庭野欽司郎・庭野平和財団理事長(元首都圏総支部会長)
清水雅人・宗教評論家(元新宗教新聞編集長)
- 京都・滋賀懇談会(12月7日)
- 東日本大震災「福幸(復興)の祈り」(3月9日) ※青年部主催
- 深草墓苑慰霊祭に参加(9月、3月)

<和歌山県協議会>

○委員会(10月28日、3月30日)

○「新宗連60周年・和歌山県協議会記念集会」(6月24日 地域地場産業振興センター)
信仰体験発表

記念講演:「共に生きよう」

講師 = 藤藪庸一・白浜バプテストキリスト教会牧師

※藤藪氏は南紀白浜三段壁にて「命の電話」など自殺防止活動を実施

○和歌山城清掃奉仕(10月28日)

※雨天のため中止、立正佼成会和歌山教会にて学習会と交流会を実施

○委員懇談会(1月27日)

○学習会(3月30日)

<兵庫県協議会>

○委員会(4月14日、7月14日、9月8日)

○「新宗連結成60周年・兵庫県協議会記念集会」(5月12日 立正佼成会 神戸教会)

記念講演:「イスラームの教え—実践的観点から」

講師 = 樋口美作・日本ムスリム協会理事(前名誉会長)

○子育て委員会(家庭教育講座)

(5月9日、7月11日、9月12日、11月14日)

○兵庫県宗教連盟有志の「叡智の会」講演会(6月9日)

講演テーマ:「ガンが教えてくれた大切なもの」

講師 = 高杢禎彦・元チェッカーズ

ミニライブ:「THE GUN」(高杢氏・大内義昭氏)

○学習会(11月24日 立正佼成会 神戸教会)

テーマ:「兵庫の防災・減災対策—当面の課題」

講師 = 杉本文明・兵庫県防災監 関西広域連合防災局長

○教団訪問研修(3月2日 神戸ムスリムモスク)

※大阪府協議会との合同研修

<奈良県協議会>

○委員会(4月14日、12月12日、2月5日)

○教団訪問研修(6月9日 聖徳宗総本山法隆寺)

○第9回奈良県宗教者フォーラム(9月29日 東大寺)

講演テーマ:「神と仏と日本の心—修験の歴史的展開」

「日本復興祈願祭」厳修(東日本大震災、紀伊半島大水害の復興祈念)

講演①:「平城京奈良—天皇と神と仏の出会い」

講師 = 久保田展弘・アジア宗教文化研究所代表

講演②:「奈良を中心にした修験の歴史と活動」

講師 = 宮家 準・慶応義塾大学名誉教授

○懇談会(12月12日)

○「新宗連結成60周年・奈良県協議会記念集会」(3月9日)

青少年育成活動劇団カップ座・奈良県協議会オリジナル公演

記念講演テーマ：「日本人の宗教観－平和の精神」

講師＝大野玄妙・聖徳宗総本山法隆寺管長

<大阪府協議会>

○委員会(4月13日、7月12日、12月13日)

○「新宗連結成60周年・大阪府協議会記念集会」(9月8日 立正佼成会大阪普門館)

記念講演テーマ：「災害支援の現場から見た宗教者の役割」

講師＝村井雅清・被災地NGO協働センター代表

演奏会：大阪府協議会加盟教団信徒、会員有志、約60名による、弦楽器を中心にしたオーケストラとコーラスにより、新宗連の歌「いのち輝く」を含む3曲を披露した。

○懇談会(12月13日)

○教団訪問研修(3月2日 神戸ムスリムモスク)

※兵庫県協議会との合同研修

<滋賀県協議会>

○委員会(4月6日、8月2日、9月26日、11月7日)

○教団訪問研修(6月6日 真如苑悠音精舎)

○「新宗連結成60周年・滋賀県協議会記念集会」(10月27日)

新ちゃんのお笑い人権高座：「笑顔で暮らす 願いに生きる」(露の新治・落語家)

多賀大社境内地清掃と交流会

○京都・滋賀親睦懇談会(12月7日)

以 上

中国総支部

I. 平成 24 年度活動方針

新宗連中国総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。
平成 24 年度は、新宗連結成 60 周年記念事業の一環として、「新宗連結成 60 周年中国総支部記念集会」を開催するほか、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

- 新宗連結成 60 周年中国総支部記念集会拡大実行委員会
(7 月 24 日・13 名 立正佼成会 広島教会)
- 「新宗連結成 60 周年中国総支部記念集会」
(9 月 17 日・1,230 名 広島国際会議場フェニックスホール)
テーマ：「60 年の絆－新たなる誓いを」 広げよう平和の心
講 師 = スティーブン リーパー・広島平和文化センター理事長
- 学習会(11 月 9 日 牛窓リゾート ホテルリマーニ) 岡山県協議会受入れ
学習テーマ：「NGO と宗教との違い」
講 師 = 菅波 茂・特定非営利活動法人「AMD A」理事長
- 総務会(4 月 18 日 立正佼成会 広島教会、11 月 9 日 牛窓リゾート ホテルリマーニ)
- 幹部会(2 月 26 日 P L 広島中央教会)

III. 協議会活動

<広島県協議会>

《広島県共通》

- 10 月期会議(10 月 25 日・9 名 P L 広島中央教会)
内 容：「新宗連結成 60 周年中国総支部記念集会」の振り返り、予算執行状況の確認、
平成 25 年次事業計画・予算案の検討

《広島地区》

- 委員会(7 月 26 日・21 名 P L 広島中央教会)
内 容：新宗連結成 60 周年の記念式典に向けての打ち合わせ
- 第 31 回原爆犠牲者慰霊並びに平和祈願式典
(8 月 4 日・200 名 広島平和記念公園 原爆供養塔前)
内 容：宗派の枠を超えて多くの方々と原爆犠牲者慰霊並びに平和への祈願を実施
- 委員会(8 月 24 日・23 名 P L 広島中央教会)
内 容：新宗連結成 60 周年の記念式典に向けての打ち合わせ
電力ダイエットについて

○委員会(9月13日・30名 PL 広島中央教会、広島国際会議場)

内 容：新宗連結成60周年の記念式典に向けての事前準備と会場の下見

○委員会(11月5日・22名 PL 広島中央教会)

内 容：新宗連結成60周年の記念式典の反省会、電力ダイエットについて

○委員会(2月23日・20名 立正佼成会 広島教会)

内 容：平成25年度の広島地区の活動について、懇談会

《呉地区》

○懇談会(11月11日・12名 呉市 レクレ大江戸温泉)

内 容：平成24年度活動の振り返り、懇談

《備後地区》

○委員会(6月9日・4名 立正佼成会 福山教会)

内 容：平成24年度の備後地区の活動について

<山口県協議会>

○委員会(5月14日・7名 立正佼成会 山口教会)

内 容：決算報告、回天慰霊祭事業の検討、新宗連60周年中国総支部記念集会参加人数についての確認

○回天慰霊祭(6月24日・114名 大津島)

内 容：慰霊式典、回天太鼓の演奏。本年は、立正佼成会佐賀教会の学生部も平和学習で大津島に訪れ、慰霊式典に参加した。

○「新宗連結成60周年中国総支部記念集会」

(9月17日・120名 広島国際会議場フェニックスホール)

テーマ：「60年の絆—新たなる誓いを」 広げよう平和の心

○委員会(10月12日・9名 立正佼成会 下関教会)

内 容：回天慰霊事業の報告、新宗連結成60周年中国総支部記念集会の各参加教団の報告。委員会後、懇談会を開催し、1年の諸活動の振り返りをし、今後の方向性を確認

○委員会(1月18日・9名 PL 下関教会)

内 容：中国総支部決議事項の報告、新委員の紹介、回天慰霊祭事業の収支報告、平成25年度フォーラムの内容検討

○委員会(3月14日・10名 立正佼成会 萩教会)

内 容：平成24年度収支決算の確認、平成25年度活動計画・収支予算(案)の確認、回天慰霊祭・フォーラムの内容検討

<島根県協議会>

○委員会(5月24日・12名 PL 出雲教会)

内 容：総支部総務会報告、『平和の集い』内容検討

○「平和の集い」講演会(7月16日・250名 立正佼成会 松江教会)

テーマ：「今、私たちにできること」

講 師 = 鈴木孝太郎・新宗連中国総支部会長

挨 拶：久保木常純・立正佼成会元教団役員

○「新宗連結成 60 周年中国総支部記念集会」

(9 月 17 日・120 名 広島国際会議場フェニックスホール)

講 師 = スティーブン リーパー・広島平和文化センター理事長

○委員会(12 月 6 日・8 名 大田市)

内 容：平成 24 年度活動の総括、平成 25 年度活動の計画、委員改選
県協議会活動の公益化推進について

○平成 24 年度活動の総括、平成 25 年度活動の検討、活動の公益化・推進について

内 容：『平和の集い』内容検討

<鳥取県協議会>

○春の砂丘清掃(4 月 8 日・56 名 鳥取砂丘)

○定例委員会(4 月 28 日・6 名 立正佼成会 鳥取教会)

○「新宗連結成 60 周年中国総支部・協議会記念集会」

(9 月 17 日・62 名 広島国際会議場フェニックスホール)

○秋の砂丘清掃(10 月 14 日・64 名 鳥取砂丘)

○定例委員会(12 月 16 日・6 名 P L 鳥取教会)、委員会後懇談会(鳥取シティホテル)

<岡山県協議会>

○平和集会(5 月 13 日・230 名 立正佼成会 倉敷教会)

体験説法(パーフェクト リバティ教団、立正佼成会)

講 演 = 桂こけ枝(落語家)

○委員会(5 月 13 日・12 名 立正佼成会 倉敷教会)

内 容：平成 24 年度本部事業計画、総支部事業計画、協議会決算報告並びに予算案、
平成 24 年度協議会事業計画の報告

○教団訪問(5 月 26 日・9 名 P L 本部)

○委員会(8 月 18 日・11 名 まびいきいきプラザ)

内 容：平成 24 年度上半期の総括、新宗連結成 60 周年中国総支部記念集会の確認、
平成 24 年度総支部総務会受入れについて検討・確認

○「新宗連結成 60 周年中国総支部記念集会」

(9 月 17 日・110 名 広島国際会議場フェニックスホール)

○委員会(10 月 20 日・12 名 立正佼成会 津山教会)

内 容：新宗連結成 60 周年中国総支部記念集会の感想発表等の発表、総支部総務会受
け入れの最終確認、青年会活動の報告等

○委員会(2 月 23 日・11 名 P L 岡山支所)

以 上

四国総支部

I. 平成 24 年度活動方針

1. 「信教の自由を守ろう」－ 信教の自由と政教分離を守る活動の推進
2. 「宗教協力を進めよう」－ 国内外の宗教協力活動の推進
3. 「世界の平和に貢献しよう」－ 世界の平和実現に向けた活動の推進
4. 平和と自由を守る活動の推進
5. 人権啓発活動の推進

II. 会議及び総支部活動

○総務会(7月25日・15名、11月8日・19名、3月7日・16名)

○学習会(11月8日・19名 道後温泉椿館)

内 容：学習テーマ「公益財団法人への移行について」

講 師 = 大滝晃史・新宗連本部事務局員

III. 協議会活動

<徳島県協議会>

○定例会議(4月15日・7名、5月31日・3名、6月5日・6名、11月8日・5名)

○学習会(10月28日・200名 立正佼成会 徳島教会)

内 容：新宗連結成60周年記念事業講演会

学習テーマ「こころ豊かに生きる」

講 師 = くすのきしげのり・児童文学作家

<高知県協議会>

○代表者会議(5月19日・5名、7月25日・30名、9月10日・3名、
12月5日・5名、2月12日・5名)

○「祈りの集い」(9月14日・約70名 立正佼成会)

○横浪スカイライン清掃奉仕(3月23日・70名 横浪スカイライン清掃)

・横浪スカイラインの武市半平太像のある公園の周辺、並びにトイレの掃除

・産直所「良心市」を通して交流会

<愛媛県協議会>

○委員会(4月9日・7名、2月17日・7名)

○四国総支部総務会の受入(11月8日・22名 道後椿館)

○献血活動

(8月19日・134名 PL 今治教会、8月26日・72名 立正佼成会 西条教会、

2月24日・126名 PL 今治教会)

○県協議会学習会・懇談会(2月17日・31名 イヨテツ会館)

<香川県協議会>

○代表者会議（3月9日・5名、5月18日・3名、5月31日・4名、8月27日・4名、
10月25日・4名、1月24日・5名、2月25日・3名）

○海岸清掃奉仕(6月17日・約200名 坂出市沙弥島海岸)

※沙弥島海岸の清掃奉仕は、毎年実施しており、地域から高い評価を得ている。

○募金寄付(6月18日 社会福祉法人坂出社会福祉協議会 37,572円)

○60周年記念事業(10月14日・300名 立正佼成会 高松教会)

○四国総支部総務会(11月8日・4名 松山椿館)

○全国総会開催会場下見(1月26日・3名 琴参閣)

○四国総支部総務会(3月7日・2人)

以 上

九州総支部

I. 平成 24 年度活動方針

本年は、新宗連結成 60 周年記念事業の一環として、「新宗連結成 60 周年九州総支部記念集会」を開催する。また、東日本大震災に関連して総支部、協議会、青年会として何らかの支援活動に取り組むほか、これまでの活動を踏まえ、事業計画に基づいて「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

1. 従来の各県協議会の活動を継続する。

2. いのち輝く 21 世紀

(1) 「宗教協力の輪を広げる」新しい教団、伝統教団との輪を広げる。

(2) 「環 境」：①テーマ「もったいないの心を広げよう」

環境デー（毎月 5 日）を推進する

各協議会の活動を推進する

②電力ダイエツト運動を日常的に継続する

(3) 「教育」：テーマ「まず あいさつを 私から」の実践を促進する

3. 60 周年記念事業

(1) 総支部(および協議会)での新宗連 60 周年記念集会を開催する。

(10 月 8 日・800 名 筑紫野市文化会館)

メインテーマ：「60 年の絆―新たなる誓いを」

サブテーマ：「祈ろう、つなごう、歩き出そう―九州から輝く未来へ」

講 師 = 上田紀行・東京工業大学リベラルアーツセンター教授

(2) 新宗連の事業計画(公益事業)を踏まえて、今後の総支部・協議会の活動のあり方を研究する。

II. 会議及び総支部活動

○総務会・学習会 (①平成 24 年 6 月 18 日、②10 月 9 日、③3 月 18 日)

①テーマ：「薩摩歴史探訪として[維新ふるさと館]を視察し鹿児島について学ぶ」

②テーマ：「祈ろう、つなごう、歩き出そう―九州から輝く未来へ」

③テーマ：「社会に参画し、健康寿命を延ばす」

講 師 = 三浦清一郎・生涯学習・社会システム研究者

○議長・事務局長研修会(4 月 18 日 P L 福岡中央教会)

○チャリティーバザー・スポーツ大会

III. 協議会活動

<福岡地区協議会>

○委員会(7 月 6 日・6 名 P L 福岡中央教会)

(9月10日・6名 PL 福岡中央教会)
(10月23日・8名 PL 福岡中央教会)
(12月4日・15名 PL 福岡中央教会)
(2月5日・6名 PL 福岡中央教会)

○60周年記念集会式典部門フィナーレ出演(10月8日・100名)

※青九連ユースフォーラム2012 IN佐賀(9月9日～10日・22名)

<筑豊地区協議会>

○委員会(4月5日・7名 立正佼成会 宮田教会)
(5月17日・6名 立正佼成会 筑豊教会)
(7月5日・8名 立正佼成会 筑豊教会)
(8月18日・7名 立正佼成会 筑豊教会)
(9月7日・7名 立正佼成会 田川教会)
(10月23日・7名 立正佼成会 宮田教会)
(11月26日・10名 立正佼成会 筑豊教会)

○「遠賀川水と光の夕べ」協賛(8月7日)

○環境問題への取り組み「遠賀川水と光の夕べ」に合わせて、河川清掃

○青少年育成：人形劇鑑賞[劇団カップ座] (4月28,29日・50名)

<北九州地区協議会>

○委員会(4月23日・8名 立正佼成会 小倉教会)
(6月9日・7名 立正佼成会 小倉教会)
(8月5日・9名 立正佼成会 門司教会)
(10月26日・8名 立正佼成会 小倉教会)
(12月13日・8名 立正佼成会 小倉教会)

○青年合同交流会(8月5日・17名 外部会場)

○懇談会(12月13日・7名 外部会場)

○環境学習会(6月9日・約200人 立正佼成会 小倉教会)

学習会テーマ：「被災地の瓦礫の受入れを考える」

講師＝諫山 修・北九州市環境局循環推進部長

※「60周年記念集会」(10月8日・100名)

<筑後地区協議会>

○平和学習会実行委員会(4月24日・14名 立正佼成会 久留米教会)
(5月23日・8名 立正佼成会 久留米教会)

○臨時委員会(5月10日・8名 立正佼成会 久留米教会)
(9月4日・10名 立正佼成会 久留米教会)
(10月25日・8名 立正佼成会 久留米教会)
(2月15日・11名 立正佼成会 久留米教会)

○委員会(3月22日・10名 立正佼成会 久留米教会)

○平和学習会(6月5日・300名 立正佼成会 久留米教会)

学習テーマ:「誰でもわかるイスラーム教」

講師 = 眞田芳憲・中央大学名誉教授

※「60周年記念集会」(10月8日・100名)

<佐賀県協議会>

○委員会(7月6日・10名 立正佼成会 唐津教会)

(9月24日・10名 善隣教 伊万里教会)

(臨時10月18日・10名 有田ポーセリンパーク)

(11月26日・10名 萬象閣 嬉野市)

(3月31日・10名、青年会2名 立正佼成会 佐賀教会)

○PLあしなが募金活動(5月3日・146名 有田陶器市会場)

○ふれあいの集い

健康増進・グランドゴルフ大会(10月18日・86名 有田ポーセリンパーク)

※青九連ユースフォーラム2012 IN佐賀受入れ(9月9日・88名 立正佼成会 佐賀教会)

※「60周年記念集会」(10月8日・50名)

<大分県協議会>

○委員会(5月7日・6名 立正佼成会 大分教会)

(6月24日・6名 立正佼成会 大分教会)

○委員会・懇談会(11月26日・5名 一慶)

○第16回久住山遭難者慰霊「祈りの集い」

(6月3日・32名 久住山登山道入口慰霊碑)

○学習会(6月24日・150名 立正佼成会 大分教会)

学習テーマ:「夢に向かって元気の出る講習会」

講師 = 坂本和昭・九重町町長

※「60周年記念集会」(10月8日・41名)

※青九連委員会(8月18日・5名 立正佼成会 中津教会)

※青九連ユースフォーラム2012 IN佐賀(9月9日・4名 立正佼成会 佐賀教会)

※第12回青年スポーツ大会(ソフトバレーボール)

(10月28日・40名 禅海スポーツセンター)

<熊本県協議会>

○委員会(7月8日・13名 立正佼成会 八代教会)

(3月6日・12名 立正佼成会 熊本教会)

○委員会・懇談会(11月12日~13日・13名 アソシエート 阿蘇市)

○打合せ会議(10月28日・8名 立正佼成会 熊本教会)

(2月23日・10名 立正佼成会 熊本教会)

○第14回「田原坂慰霊供養」(4月25日・100名 田原坂公園 植木町)

○第15回環境問題学習会

(9月13日・100名 水俣病資料館情報センター見学)

○第14回家庭における心の教育(7月8日・180名 立正佼成会 八代教会)

講師 = 佐藤カヨ・東京家庭教育研究所

※「60周年記念集会」(10月8日・40名)

<長崎県協議会>

○委員会(7月9日・11名 PL 長崎教会)

(9月24日・10名 立正佼成会 長崎教会)

(11月28日・10名 立正佼成会 佐世保教会)

(1月22日・9名 PL 長崎教会)

(3月22日・10名 立正佼成会 長崎教会)

○長崎原爆殉難者慰霊祭(8月8日) 長崎爆心地公園／700人

※青年会平和学習会(8月8日) PL 浦上教会／71人

<宮崎県協議会>

○委員会(7月12日・9名 「うみすずめ」門川町)

○「結成60周年記念集会」(10月28日・120名 新富パークゴルフ場)

<鹿児島県協議会>

○委員会(5月10日・8名 立正佼成会 鹿児島教会)

(10月30日・8名 立正佼成会 鹿児島教会)

○委員会・懇談会(11月27日・9名 立正佼成会 川内教会)

(2月8日・9名 PL 鹿児島教会)

※60周年記念集会(10月8日・40名)

<沖縄県協議会>

○第22回祈りと平和の集いの企画委員会・リハーサル・反省会・懇談会

(5月8日、6月13日、7月17日、8月6日、9月24日、11月29日・各日10名)

○第22回祈りと平和の集い(8月15日・450名 沖縄平和祈念堂)

合同開催主催 沖縄宗教者の会 新宗連沖縄県協議会

○摩文仁の丘清掃奉仕(2月17日・80名)

合同開催主催 沖縄宗教者の会 新宗連沖縄県協議会

以 上